

## 産業応用フォーラム

### 「SDGs 達成を加速する技術～磁気浮上・磁気支持を活かせ！～」

**概要：** 2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」は、2030年までにより良い世界を実現するための国際目標です。しかし、近年の新型コロナウイルス感染症の拡大や世界各地での紛争、環境問題の深刻化などにより、達成への道の一層困難になっています。このような状況下で、電気学会は「SDGsの達成を加速する磁気浮上・磁気支持技術調査専門委員会」を設置し、SDGs達成に貢献する磁気浮上・磁気支持技術の調査を行ってきました。これらの技術は、非接触でメンテナンスフリー、高速化・高回転化に優れた特性を持ち、磁気浮上モーターや人工心臓、搬送装置などに応用されており、生産分野や医療分野、エネルギー分野、輸送分野など多岐にわたる貢献が期待されています。本フォーラムでは、これらの技術がどのようにSDGsの達成に貢献できるかについて、最新の調査結果を広く紹介します。特に、これらの技術が大きく貢献する開発目標については、目標ごとに最新技術や応用事例を詳しく解説します。

ご参加の皆さまにとって、磁気浮上・磁気支持技術の最新の動向を把握し、SDGs達成に向けたヒントを見つけて、今後の取り組みに活かすための貴重な情報が満載です。研究者の方、企業の方、学生の方、技術開発に関わるすべての方にとって絶好の機会です。ご参加を心よりお待ちしております。

**日時：** 2025年5月29日（木）13:00～16:30

**会場：** 電気学会 会議室、および Zoom によるオンライン参加 のハイブリッド開催  
東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8階  
JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車、徒歩2分  
TEL: 03-3221-7312  
<https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

#### プログラム：

- 13:05－13:10 開会、主催者挨拶
- 13:10－13:25 総論－SDGsと磁気浮上・磁気支持技術 大島 政英（公立諏訪東京理科大学）
- 13:25－13:55 目標3「すべての人に健康と福祉を」に貢献する技術 土方 亘（東京科学大学）
- 13:55－14:25 目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に貢献する技術 軸丸 武弘（IHI）  
休憩（10分）
- 14:35－15:05 目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」に貢献する技術（1） 大路 貴久（富山大学）
- 15:05－15:35 目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」に貢献する技術（2） 朝間 淳一（静岡大学）  
休憩（10分）
- 15:45－16:15 目標11「住み続けられるまちづくりを」に貢献する技術 大橋 俊介（関西大学）
- 16:15－16:30 総合討論など、閉会  
司会進行：丸山 裕（東芝インフラシステムズ）

**テキスト：** 電気学会技術報告 1584号「SDGsの達成を加速する磁気浮上・磁気支持技術」をテキストとして使用します。希望者は、電気学会電子図書館から各自で購入してください。なお、会場での販売はいたしません。電気学会電子図書館：<https://www.bookpark.ne.jp/ieej/>

**参加費：** 会員(正員) ¥5,000- (税込) 非会員(一般) ¥9,500- (税込)  
会員(准・学生員) ¥2,000- (税込) 非会員(学生) ¥3,500- (税込)

**申込方法：** ホームページからお申し込みください（締切 5月19日）[https://www.iee.jp/ias/d\\_event/iaforum/](https://www.iee.jp/ias/d_event/iaforum/)  
申込フォームに「現地参加」または「オンライン参加」のいずれかを入力してください。  
会場定員 30名、総定員 200名に達し次第、それぞれ締め切らせていただきます。なお、定員を超えた場合には、会員を優先しますので、ご了承願います。是非この機会に電気学会入会をご検討下さい。

**問い合わせ先：** 鉄道総合技術研究所 坂本泰明 sakamoto.yasuaki.99 (at) rtri.or.jp

**参加費支払い方法：** Webからのクレジットカードのみのお支払いとなります。決済後は Web サイトにて領収書が発行されます

**主催：** 電気学会産業応用部門 リニアドライブ技術委員会（大橋 俊介委員長）